

## 第118回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

- 日 時 平成28年3月18日（金） 午後1時30分～午後2時30分
- 場 所 清水マリントーミナル3F会議室
- 出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗副委員長、伊藤公一委員、  
飯田一晴委員、河村節子委員、水野仁志委員
- 欠席委員 渡辺一弘委員
- 進 行 1. 開 会  
2. 審議議題「3月11日（金）東日本大震災 被災地レポート」  
3. 審議  
4. 次回審議会予定、その他連絡事項  
5. 閉 会

### 審議内容

はじめに、3月11日当日、エフエムしみずのパーソナリティー石井が現地入りし、レポートしたものであることを説明した。

朝の番組では「宮城県名取市閑上漁港」、夕方の番組では「岩手県陸前高田市 奇跡の一本松駅」レポートした。

角替委員長

音声が非常にクリアーだった。

東南海沖地震が心配される静岡のことに言及していたが、真剣に防災訓練に臨まないといけない。

望月委員

キー局でなく、コミュニティエフエム局が現地入りして中継したことが画期的。

現地でお話を伺った方々が防災訓練の重要性を口にしてはいたが、現状の訓練の様子を思い起こしてみると真剣みに欠ける。震災の記憶を風化させないためにも貴重な放送だった。

飯田委員

聴きやすく、音質もクリアーだった。インタビューに答えた両名とも静岡のことを心配してくれ、各局TVが中継したものよりリアリティーを感じた。

河村委員

体験に基づいた話は説得力もあり、とても良かった。この様な放送

は有難い。良い特集だった。

伊藤委員

車を運転中に聴いたが、ライブ感がありキー局のものとは比べて圧倒的に良かった。質問内容が的を得ており、TVなどのように演出と感じられることもなく、こちらの放送のほうが良かった。

水野委員

音質がクリアなうえ適切な質問や進行で聴きやすく、引き込まれた。風化させてはいけないものであり、防災ラジオ局として評価に値する。

次回は、平成28年5月18日（水） 午後1：30 開催予定

以上